

県図なう。

鹿児島県立図書館の“今（ナウ）”をお知らせし、図書館と利用者をつなぐ情報紙です。

令和元年12月15日 発行
第105号（毎月15日発行）
<http://www.library.pref.kagoshima.jp>
Tel : 099-224-9511

鹿児島県立図書館

ホットニュース

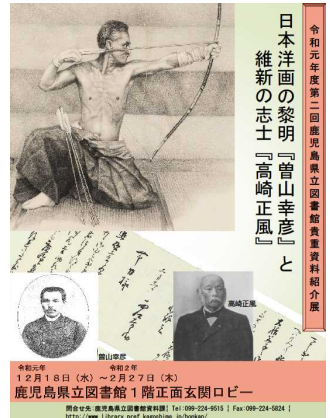
この機会に是非！「貴重資料紹介展」

— 12月18日（水）から2月27日（木）まで 1階正面玄関ロビーにて —

当館では、所蔵する資料を広く県民の皆様にご覧いただくため、年2回「貴重資料展」を行い、郷土の歴史や人物等に関する質の高い情報を提供しています。

今回の貴重資料紹介展は、「日本洋画の黎明『曾山幸彦』と維新の志士『高崎正風』」と題して行います。この二人は、幕末から維新へと激動の時代にあつて、洋画や和歌の世界において後世へとつなぐ確固たる足跡を残した郷土の人物です。

展示物は、曾山幸彦関係が「東郷重持弓術図」9点、高崎正風関係が「書簡」数点で、長州征伐における西郷の交渉手法がうかがえる西郷から小松への書簡の写しも展示します。この機会に是非、貴重な資料の数々をじっくりと御覧ください。



【「貴重資料紹介展」ポスター】

図書館で探そう、調べよう!

今月のレファレンス

「千支に関する占いについて知りたい。」



12月に入り年の瀬が近くなってきたからか、新年の千支や占い（運勢）が掲載されている本についての調査相談を受けました。

利用者の方が「占いが知りたい。」とのことだったので、『運勢大事典』（国書刊行会）で調べました。すると「占い」と一言と言っても西洋的なもの、東洋的なもの等地域によって様々な種類があることが分かりました。また、『世界大百科事典』（平凡社）には占いの特徴や世界観等も記載されていました。

占いについての概要は分かりましたが、更に聞き取っていくと利用者の方が知りたかったのは「庚子（かのえね）」等の千支に関するものだと分かり、『江戸近世暦』（日外アソシエーツ）や『十二支読本』（創元社）を御紹介したところ、利用者の方は複写をして帰られました。

調査相談を行う時は、「どのような事が具体的に知りたいのか」「なぜ知りたいのか」等聞き取りを行った上で、利用者の皆さんが本当に欲しい情報にたどり着けるようお手伝いをします。そのためにも、私たち調査相談担当者の「聞き取る力」を高めていきたいと思っています。



新着図書案内

《一般図書》 12月11日（水）

《児童図書》 12月22日（日）

- 『日本全国池さんぼ』 市原千尋/著 三オブックス
- 『鎖国時代 海を渡った日本図』 小林茂 [ほか] /編 大阪大学出版会
- 『カエルの小指』 道尾秀介/著 講談社
- 『#どれだけのミスをしたかを競うミス日本コンテスト』 水餃子のカンパネラ/編 KADOKAWA
- 『ここでしか味わえない非日常の世界!』 ナショナルジオグラフィック/編著 大島聡子/訳 日経ナショナルジオグラフィック社

- 『おそろしいよる』 きむらゆういち/作 殿内真帆/絵 鈴木出版
- 『アサギマダラの手紙』 横田明子/作 井川ゆり子/絵 国土社
- 『めっちゃ好きやねん』 新井けいこ/作 下平けいすけ/絵 文研出版
- 『もえぎ草子』 久保田香里/作 tono/画 くもん出版
- 『スベらない同盟』 にかいどう青/著 講談社

催し物の御案内

○おはなしのじかん冬のスペシャル [1F大研修室]
12月15日(日) 午後2時から3時15分まで

- 一般閲覧室ミニ展示① 「本で旅してみませんか。」
12月28日(土)まで【開催中】
- 一般閲覧室ミニ展示② 「名言・名句に学ぶ」
1月4日(土)～1月31日(金)
- 児童文化室ミニ展示① 「これでキミも地図はかせ！」
12月27日(金)まで【開催中】
- 児童文化室ミニ展示② 「おたのしみ♪本の福袋」
1月4日(土)～1月22日(水)

新しい出会いが待っている！わくわくどきどき
本の福袋はいかがですか。



図書館職員がつぶやき

当館正面玄関ロビーの右側には、収容数約200人のホールがあることを御存じでしょうか。このホールは大研修室といい、年3回(7・9・12月)の館長講演会、年2回(4・12月)の「おはなしのじかんスペシャル」等、当館主催のイベントを行っています。

また、今年4月からは、この大研修室をはじめ、三つの研修室を有料貸出するサービスも始めました。

当館は、図書館としてだけでなく、生涯学習の施設として、県民の皆様がいろいろな形で御利用いただくことで、それぞれの人生を一層豊かなものにしていただけたらと考えています。

年が明けるといよいよ受験シーズン。収容数約360人の学習室で頑張っている受験生の皆さんが、「桜咲く」春を迎えられるよう願っています。新しい年も、県立図書館をどうぞ御利用ください。

県立図書館に届いた『宝本エピソード』

今回紹介していただいた宝本は、重松清/著『きみの友だち』（新潮社）です。

私はこの本を読んで、人がそれぞれ背負っている悲しみの深さや大きさ、感じ方、そして悲しみへの対し方には違いがあるということやそれらが人を作っていくということが分かりました。また、人生におけるいろいろな場面で、それぞれにいろいろな友達が私にもいるんだと思いました。

この本は、一人でも心が通じ合える友達がいること、そして、それがどれだけ大切なことかを改めて私に考えさせてくれた本です。自分と当てはまることが多くて共感しながら読めたので、この本は私にとって宝本です。



図書館クイズ

にじいろのほん『だいくとおにろく』
まついただし さいわ ぶんいんかんしよてん
松居直/再話 (福音館書店) からのクイズです。

はしをかけてあげるかわりに、おにはだいくにあるものがほしいといいました。
あるものとはなにかな？
① みみ ② めだま ③ はな

ヒント
ものをみるところは？

こた じぶん なまえ りようしや ほんごう か じどうぶん かしつ
答え、自分の名前、利用者カード番号を書いて、児童文化室
にある箱に、1月13日(月)までにに入れてください。正解者
のなかから抽選で20人にしおりなどのプレゼントを差し上げます。
ぜんかい こた
前回の答えは「③ さる」でした。たくさんの御応募ありがとうございました。

図書館カレンダー

	日	月	火	水	木	金	土
12月	15	16	17	18★	19☆	20	21◆
	22	23	24	25	26	27	28
	29	30	31				
1月				1	2	3	4
	5	6	7	8★	9	10	11
	12	13	14	15★	16	17	18◆

○ 開館時間 火曜日～土曜日：9時～21時
※ 児童文化室は19時まで ■ は休館日
日曜日・祝日(白抜)：9時～17時

- は、学習室のみ開室(9時～17時)
- △ は、学習室と一般閲覧室の新聞・雑誌コーナーのみ開室
- ★ は、おはなしのじかん(毎週水曜日 15時30分～16時)
- ☆ は、ふゆいろのおはなしのじかん(11時～11時30分)
- ◆ は、土曜版おはなしのじかん(第3土曜日 14時～)
- ◇ は、一般閲覧室新着図書の日(12月20日、1月15日【予定】)
- は、児童文化室新着図書の日(12月22日)